

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

社員の働き方、休み方を考慮し、ストレスなく、気持ちよく働ける環境を整え、働き方改革に全社的に取り組みます。

平成30年3月23日

Varius株式会社

目標

働き方の改善

時間外労働一人あたり月平均20時間以下を目指す。
また、フレックス制度、在宅勤務制度を導入し、働き方の柔軟性を高める。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得できるような職場の風土を作り、取得率70%を目指す。
取得しやすいように記念日休暇、連続休暇制度、リフレッシュ休暇制度を導入する。

取組内容

働き方の改善

- ・残業の事前申請制度を導入する。
- ・定期的な管理職による面談を実施し、必要に応じて業務分担の見直しを検討する。
- ・多様な働き方を推進するため、フレックス制度、在宅勤務制度を導入し、運用する。

休み方の改善

- ・記念日、連続休暇制度リフレッシュ休暇制度を整備し、運用する。
- ・管理職による声掛けなど、休暇を取得しやすい雰囲気を作る。